

事業評価書

補助事業名	伊江村福祉センター空調改修						
補助事業者名	伊江村長						
実施場所	伊江村字川平地内						
補助事業の成果の目標	<p>伊江村福祉センターは福祉活動集会場として様々な会合や研修の他、小規模作業所が設置され、生活改善、介護予防事業の拠点となっている。設立当初の平成18年度に施設の空調設備が設置されており14年が経過し、各機器の腐食が多く見られ頻繁に故障しているのが現状である。その都度修繕、部品の取り換えを行っているが、現在、機器のほとんどが製造中止となっており、空調設備が稼働できない状態である。</p> <p>このことから、本事業で施設の空調改修工事を実施し、福祉活動の環境向上を図り、本村の住民福祉に寄与したい。</p>						
補助事業の内容	空調改修工事 一式						
補助事業の始期及び終期	令和3年度						
事業費及び交付金額		令和3年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	17,844,000					17,844,000
	交付金額	16,329,000					16,329,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 施設の安定的な稼働について、1年間（R3年9月～R4年8月）の利用実績及び稼働実績を確認したところ、会議や社会福祉協議会関連事業で302回利用され、稼働時間は1,984時間であった。以上のことから、本施設の利用者へ快適な施設環境を提供することが出来、福祉活動の環境向上及び住民福祉に寄与していると評価出来ることから、本事業による成果は得られたものと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の状況】 地域住民に対し、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業であることを以下の方法により周知する。 1) 村ホームページへ掲載済（R4.7月） 2) 広報誌（R4.7月号）に掲載済</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も定期的に空調機器の保守・点検を行い、適切な施設管理に取り組む。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	道路清掃作業用車両購入事業					
補助事業者名	伊江村長					
実施場所	伊江村地内					
補助事業の成果の目標	<p>本村では、管内道路の清掃・管理事業を継続して行っているなかで車両（2tトラック）を使用している。 主な内容としては、道路沿いの除草作業である。 しかし、以前使用していた車両は平成22年の購入より10年を超え、また走行距離も12万kmを超え老朽化のために本体の腐食破損、不具合が顕著に現れ安全かつスムーズな作業に支障をきたしていた。 このため、本事業により車両の更新を行い、安全で効率的な作業を行い今後も住民にたいして快適な道路の提供を図ったものである。 （参考指標）走行距離（走行距離121,000km）</p>					
補助事業の内容	2トントラック 1台					
補助事業の始期及び終期	令和3年度					
事業費及び交付金額		令和3年度				計
		円	円	円	円	円
	事業費	3,784,000				3,784,000
	交付金額	3,784,000				3,784,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 令和4年4月1日～令和5年2月28日 稼働日数161日 道路作業用車両を購入したことによって、安全で効率的な作業を行うことができ、地域住民へ快適な道路環境を提供できたことから本事業による成果は得られたものと評価した。</p> <p>【地域住民への周知の状況】 地域住民に対し、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下のように周知する。 1) 村ホームページ及び広報誌（R4.7月号）にて掲載済 2) 地元区長会にて周知済（R4.4月） 3) 車体に「令和3年度 沖縄防衛局 調整交付金事業」と表記済</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	定期的に、点検及び整備を行い車両を適正な状態を維持することに努める。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	村民レク広場備品購入事業					
補助事業者名	伊江村長					
実施場所	伊江村字東江前地内					
補助事業の成果の目標	<p>本村では、村民レク広場において村内及び村外からの来訪者がスポーツやレクリエーション、自然環境の中で交流等を行っており、村民の福祉と村の観光振興に寄与している。</p> <p>しかしながら、広場内バッティング練習場に設置しているバッティングマシン3台は、平成15年度に購入してから18年が経過し、経年劣化により整備修理等も多くなってきているため、施設運営や利用者に支障をきたしている。</p> <p>このため、本事業によりバッティングマシン3台の更新を行うことで、安定的な施設運営を図り、村民の福祉の向上と村の観光振興に寄与する。</p>					
補助事業の内容	備品購入 ・バッティングマシン（コインボックス含む） 3台					
補助事業の始期及び終期	令和3年度					
事業費及び交付金額		令和3年度				計
	事業費	5,874,000	円	円	円	円
	交付金額	5,600,000				5,600,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【安定的な施設運営について】 令和4年3月24日～令和5年2月28日 稼働日数194日 備品購入を行ったことで安定的な施設運営が図られ、今後も村民の福祉の向上と村の観光振興に寄与することから、本事業による成果は得られたものとする。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況について以下のとおり実施】 1) 村ホームページ及び広報誌（R4.7月号）に掲載済 2) 購入機器に「令和3年度沖縄防衛局調整交付金事業」と表記済</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	導入したバッティングマシンを適正に管理し、今後とも安定した施設管理を行う。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	伊江村E&Cセンター補修工事						
補助事業者名	伊江村長						
実施場所	伊江村字東江上地内						
補助事業の成果の目標	本村のごみ処理施設E&Cセンターは、公害対策施設として村の自然環境及び生活環境を支えている施設である。しかし当該施設は稼働開始から17年が経過し、施設内の伝熱管に不具合が生じ円滑な施設運営に支障をきたしている。このことから、当該施設内の空気予熱器伝熱管、減温用空気加熱器伝熱管、給じん装置レールを取替更新することで、施設の安定的な稼働を確保し、地域住民の生活環境に寄与するものである。						
補助事業の内容	補修工事 伝熱管等取替工事 一式						
補助事業の始期及び終期	令和3年度						
事業費及び交付金額		令和3年度					計
	事業費	円 33,000,000	円	円	円	円	円 33,000,000
	交付金額	円 30,000,000					円 30,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【施設の安定的な稼働について】 補修後1年間の状況を確認した結果、故障・修繕回数は0回であり、安定的な施設運営が保たれたことから、本事業による成果は得られたものと評価した。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況について以下のとおり実施】 1) 村ホームページ及び広報誌（R4.7月号）に掲載済</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な施設運営管理に取り組み安定的な稼働を確保する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	西小学校外構改修工事（南側）						
補助事業者名	伊江村長						
実施場所	伊江村字川平地内						
補助事業の成果の目標	平成30年6月に発生した大阪府北部地震で安全性が問題となったブロック塀について、本村の学校施設についても安全性を診断した結果、「危険」との判定評価がなされており、早急に対応する必要がある。 本事業を実施することにより、ブロック塀の倒壊による人的被害等の防止を図り、児童が安心・安全に学べる学校施設を確保し、教育環境の改善を図る。						
補助事業の内容	改修工事 外壁 擁壁工90m （R3南側）						
補助事業の始期及び終期	令和3年度から令和5年度（R3南側・R4西側・R5東側）						
事業費及び交付金額		令和3年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	58,518,400					58,518,400
	交付金額	52,808,000					52,808,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【安心・安全な教育環境の確保について】</p> <p>西小学校と西幼稚園の職員を対象にアンケート調査を行ったところ、21人すべてが「通学路など学校施設の安全性が確保できたと思う」に回答し、本事業による成果は得られたものと評価した。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況について以下のとおり実施】</p> <p>1) 村ホームページ及び広報誌（R4.7月号）に掲載済</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	引き続き児童が安心・安全に学べる学校施設を確保する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	共同調理場備品購入						
補助事業者名	伊江村長						
実施場所	伊江村字東江前地内						
補助事業の成果の目標	<p>村内には2小学校、1中学校があり3学校の給食を共同調理場で調理し提供している。</p> <p>現在の調理場は平成7年に建設され、それに伴い調理器具や食器類も購入し使用しているが、本年までに24年が経過し、経年劣化による錆などが酷く、消耗品の替え刃も在庫が無く刃がすり減ってきており、刃こぼれ等による異物混入が心配される。</p> <p>このことから、本事業を行うことで、調理器具等を整備し、安心して安全な学校給食の提供を図る。</p>						
補助事業の内容	備品購入 電気式立体炊飯器 3台 自動洗米機 1台 電気式消毒保管庫 1台 米飯配食缶 30個						
補助事業の始期及び終期	令和3年度						
事業費及び交付金額		令和3年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	5,335,000					5,335,000
	交付金額	5,306,000					5,306,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【安心・安全な学校給食の提供について】 整備後、1年間の故障等なし。 備品導入後、調理場や各学校において事前に検食を行った結果、異物混入等は無く、安心安全な学校給食の提供が出来、また、作業の効率が上がり衛生面も改善されたことから、当該事業による成果は得られたものと評価する。</p> <p>【地域住民への周知について】 ・村のホームページ及び広報誌（R4.7月号）掲載済</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	異物混入の防止・品質管理を徹底し、今後も安心安全な学校給食の提供を行う。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	伊江村水産振興事業				
補助事業者名	伊江村長				
実施場所	伊江村地内				
補助事業の成果の目標	本事業の実施により、本村における沿岸漁業の振興及び漁業生産物の効率的、効果的な供給の確保と近代的な漁業経営の確保を図る。				
補助事業の内容	水産業振興事業への支援				
補助事業の始期及び終期	令和3年度から令和7年度まで				
事業費及び交付金額	基金造成額		令和3年度		
		円	円		
		交付金	30,000,000		
		市町村費	0		
		その他	0		
	計	30,000,000			
	基金処分額	17,646,000			
基金残額	12,354,000				
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 令和元年度水揚量273,536kg 水揚金額201,383,150円 令和2年度水揚量317,361kg 水揚金額196,818,486円 令和3年度水揚量227,864kg 水揚金額171,361,488円 令和3年度において、水揚量、水揚金額が前年度より減少している要因として、繁漁期（10月～1月頃）に軽石の漂流・漂着の影響により操業短縮が余儀なくされた為。 水揚量及び水揚金額では自然災害により当初予定していた成果は得られなかったが、漁船や漁船機器を導入したことにより、安全で効率的、効果的な漁業生産物の供給と近代的な漁業経営の確保を図られたことから、本事業の成果は得られたものと評価した。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 1) 村ホームページ及び広報誌（R4.7月号）に掲載済 2) 地元区長会に計画内容を周知済。（R4.4月）</p>				
事業の改善策及び今後の対応	今後も、本村における沿岸漁業の振興を図る為、効果的漁業経営の確保に努める。				
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無				

事業評価書

補助事業名	伊江村環境衛生施設維持運営事業（基金）						
補助事業者名	伊江村長						
実施場所	伊江村立聖苑、伊江村E&Cセンター 伊江村産業廃棄物最終処分場						
補助事業の成果の目標	<p>本村では環境衛生施設として、ゴミ処理施設であるE&Cセンター及び産業廃棄物最終処分場と、火葬場である聖苑が設置されており、村内の適切な自然環境及び生活環境を支えている。</p> <p>今般、ゴミ処理施設においては、ゴミの減量化・資源化の推進が求められている状況であり、本村としては、継続的にリサイクル業務の強化に取り組んでいる。このことから、本事業により安定的な施設の運営維持を図り、地域住民の生活環境の改善に寄与する。</p>						
補助事業の内容	環境衛生施設の維持運営						
補助事業の始期及び終期	平成24年度から令和4年度まで						
事業費及び交付金額		平成24年度	平成25～28年度	平成29～令和元年度	令和2年度	令和3年度	
		円	円	円	円	円	
	基金造成額	交付金	112,700,000	45,100,000	19,000,000	10,000,000	4,500,000
		市町村費	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		計	112,700,000	45,100,000	19,000,000	10,000,000	4,500,000
		基金処分類	0	59,400,000	59,700,000	19,000,000	19,000,000
	基金残額	112,700,000	98,400,000	57,700,000	48,700,000	34,200,000	
環境衛生施設の稼働日数	伊江村立聖苑	伊江村E&Cセンター		伊江村産業廃棄物最終処分場			
	聖苑：58日 火葬（52）	焼却炉：234日 資源化施設：130日		産業廃棄物最終処分場：311日			
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 村の火葬場である聖苑や一般廃棄物焼却炉及び資源化施設、最終処分場については、村民の公共的利用施設で今年度も業務に支障をきたすことなく施設運営をすることが出来た。また、台風及び落雷等による影響も特になく例年とおりの稼働実績であった。本事業により地域住民の生活環境の改善を図ることができたことから本事業の成果を得たものと評価した。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 1) 村ホームページ（R4.7月）及び広報誌（R4.7月号）に掲載済 2) 地元区長会に計画内容を周知済。（R4.4月）</p>						
事業の改善策及び今後の対応	今後も適切な施設の運営維持を行うことにより、引き続き地域住民の生活環境の改善に努める。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事 業 評 価 書

補助事業名	伊江村立診療所透析センター維持運営事業			
補助事業者名	伊江村長			
実施場所	伊江村字川平地内（伊江村立診療所透析センター）			
補助事業の成果の目標	<p>伊江村立診療所は、本村唯一の医療機関であり、これまで村内における医療・保健の提供及び健康の維持・増進を図ってきたが、本診療所では透析患者に対する設備が整っておらず、透析患者は、透析を受けるためやむを得ず村外の医療機関への受診となるため、度重なるフェリー移動を余儀なくされていた。</p> <p>今般、本村の医療の充実化を図り、平成26年度に人工透析センターを開設し、透析患者の負担軽減を図ったものである。</p> <p>このことから、本事業により伊江村立診療所透析センターの運営事業を行うことで、安定的な維持運営を図り、地域住民の医療環境の改善に寄与するものである。</p>			
補助事業の内容	伊江村立診療所透析センター維持運営事業			
補助事業の始期及び終期	平成26年度～令和6年度			
事業費及び交付金額		平成26～28年度	平成29～令和2年度	令和3年度
		円	円	円
	基金 造成額			
	交付金	100,000,000	135,000,000	35,000,000
	市町村費等	0	0	0
	その他	0	0	0
	計	100,000,000	135,000,000	35,000,000
	基金処分額	59,441,000	139,955,000	35,000,000
	基金残額	40,559,000	35,604,000	35,604,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 令和3年度実績 稼働日数313日 累計患者数239人 透析回数2,892回 年間の施設の稼働日数を確認した結果、人工透析センターの安定的な維持運営や医療の安定化による人工透析利用者の負担軽減が図られ、地域住民の医療環境の改善に寄与することが出来たことから、本事業による成果は得られたものと評価した。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 1) 村ホームページ（R4.7月）及び広報誌（R4.7月号）に掲載済 2) 地元区長会にて事業内容を説明済。（R4.4月）</p>			
事業の改善策及び今後の対応	今後も安定した医療の提供を確保し、透析患者の負担軽減及び安定した伊江村立診療所透析センターの維持運営を行う。			
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無			

事業評価書

補助事業名	伊江村救急患者搬送船運営事業						
補助事業者名	伊江村長						
実施場所	伊江村川平地内						
補助事業の成果の目標	<p>本村では、内閣府補助により、救急患者搬送や沿岸区域での水難事故等の救助活動、災害時の物資供給活動等を行うための「伊江村救急患者搬送船」を平成26年度に整備完了し、本村内の救急医療及び危機管理体制の充実化を図ることとし、平成27年度から供用開始している。本事業により当該救急患者搬送船の運営事業を行うことで、今後の安定的な維持運営を図り、地域住民の生活環境の改善に寄与するものである。</p> <p>(参考指標) 間接的指標：救急患者搬送等に係る所要時間 通報から出動まで 約10分（平成26年度 約15分） 伊江港から渡久地港まで 約15分（平成26年度 約23分）</p>						
補助事業の内容	伊江村救急患者搬送船運営費						
補助事業の始期及び終期	平成26年度から令和8年度						
事業費及び交付金額	基金 造成額		平成26～30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
		交付金	円 40,000,000	円 12,144,000	円 8,700,000	円 8,700,000	
		市町村費	0	0	0	0	
		その他	211,820	66,025	0	0	
		計	40,211,820	12,210,025	8,700,000	8,700,000	
	基金処分量	27,743,182	7,700,000	7,200,000	7,800,000		
	基金残額	12,468,638	16,978,663	18,478,663	19,378,663		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価について】 令和3年度搬送実績 78件 本事業により本島までフェリーで30分かかる航路を平均時間約15分で搬送できていることから救急患者搬送船の安定的な維持運営を行うことができ、地域住民への救急医療の向上を図ることができたことから、本事業の成果は得たものと評価した。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 1) 村ホームページ（R4.7月）及び広報誌（R4.7月号）に掲載済 2) 地元区長会にて計画内容を周知済。（R4.4月）</p>						
事業の改善策及び今後の対応	今後も適切な施設運営・管理に取り組むとともに、年に数回消防機関と連携した搬送訓練を実施し、円滑な搬送が行えるよう取り組んでいく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	伊江村総合運動公園施設維持運営事業					
補助事業者名	伊江村長					
実施場所	伊江村字東江前地内（多目的屋内運動場）					
補助事業の成果の目標	<p>本村において、地域住民等の健康増進及びスポーツ振興を図る活動拠点として、多目的屋内運動場、野球場及び陸上競技場（以降「伊江村総合運動公園施設」という）の整備を進めており、その内多目的屋内運動場については、平成28年4月から供用開始、野球場は令和元年5月に供用開始をしている。</p> <p>このことから、本事業により伊江村総合運動公園施設の安定的な維持運営を確保し、地域住民等の健康増進及びスポーツ振興を推進することによって、地域住民等の福祉の向上を図るものである。</p>					
補助事業の内容	伊江村総合運動公園施設維持管理運営事業					
補助事業の始期及び終期	平成27年度から令和7年度まで					
事業費及び交付金額			平成27～30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
			円	円	円	円
	基金 造成額	交付金	18,800,000	4,700,000	5,700,000	4,700,000
		市町村費等	0	0		0
		その他	0	0		0
		計	18,800,000	4,700,000	5,700,000	5,700,000
		基金処分類	13,570,000	4,700,000	5,230,000	5,700,000
	基金残額	5,230,000	5,230,000	5,700,000	4,700,000	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業の実施により、地域住民等の健康増進及びスポーツ振興の推進と福祉の向上が図られた。また、アンケート調査結果において、施設利用者の満足度が非常に高く、また利用したい人については100%だったことから本事業による成果は得られたもの評価とする。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 1) 村ホームページ（R4.7月）及び広報誌（R4.7月号）に掲載済 2) 地元区長会にて計画内容を周知済。（R4.4月）</p>					
事業の改善策及び今後の対応	今後も適切な施設管理に取り組むとともに、施設の利用促進を図る。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	伊江村立保育所運営事業						
補助事業者名	伊江村長						
実施場所	伊江村地内						
補助事業の成果の目標	<p>本村の保育所は、村内に居住している就学前児童に対して保育活動を実施し、子育て世代の定住を促進するため保育サービスを充実させている。</p> <p>また、近年の児童数増加に伴い、保育士を増員するなど最善な保育を実施できるよう取り組んでいる。</p> <p>本事業を実施し、今後も安定的な保育所運営を行うことで、子育て世代が利用しやすい保育環境の維持を図る。</p>						
補助事業の内容	保育士の給与 18名						
補助事業の始期及び終期	平成30年度～令和5年度						
事業費及び交付金額	基金 造成額		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
			円	円	円	円	円
		交付金	35,000,000	35,000,000	45,000,000	35,000,000	
		市町村費等	0	0	0		
		その他	0	0	0		
		計	35,000,000	35,000,000	45,000,000	35,000,000	
		基金処分類	0	35,000,000	35,000,000	35,000,000	
	基金残額	35,000,000	35,000,000	45,000,000	45,000,000		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【安定的な保育環境の維持について】</p> <p>1) 保育活動日数 292日 本事業実施期間中の保育活動日数を確認した結果、前年同様安定的な保育運営が図られたことから本事業による成果は得られたものと評価した。</p> <p>2) 保育を利用した保護者へアンケート調査を行った結果、保育の質や保護者の就労支援の向上が図られていると多くの方が回答していることから、子育て世代が利用しやすい保育環境の維持が図られたとし、本事業による成果は得られたものと評価した。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <p>1) 村ホームページ（R4.7月）及び広報誌（R4.7月号）に掲載済。</p> <p>2) 保育所利用児童保護者へ園だより（R4.7月号）等により周知済</p>						
事業の改善策及び今後の対応	<p>本村の保育所は、村内に居住している就学前児童に対して保育活動を実施し、子育て世代の定住を促進するため保育サービスを充実させている。</p> <p>また、近年の児童数増加に伴い、保育士を増員するなど最善な保育を実施できるよう取り組んでいる。</p> <p>本事業を実施し、今後も安定的な保育所運営を行うことで、子育て世代が利用しやすい保育環境の維持を図る。</p>						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						